

申立書

我孫子市長 あて

令和 年 月 日

所有者 住所 _____

氏名 _____ (印)

このたび、私が建築し、又は取得した次の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

なお、証明交付後、この申立書に虚偽のあることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

1、家屋の表示 所在地 _____

家屋番号 _____

2、入居予定年月日 令和 年 月 日

3、現在の家屋の処分方法等と添付書類(該当する□にレ)

- | (処分方法等) | (添付書類)
いずれか1点 |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 所有物件を売却する。 → | <input type="checkbox"/> 売買契約(予約)書の写し
<input type="checkbox"/> 売買媒介契約書の写し |
| <input type="checkbox"/> 所有物件を賃貸する。 → | <input type="checkbox"/> 賃貸契約(予約)書の写し
<input type="checkbox"/> 賃貸媒介契約書の写し |
| <input type="checkbox"/> 借家、借間、社宅
寄宿舍、寮等から退去する。 → | <input type="checkbox"/> 現在の賃貸契約書の写し
<input type="checkbox"/> 使用許可書の写し
<input type="checkbox"/> 家主の証明書等の写し |
| <input type="checkbox"/> 親族等が居住する。 → | <input type="checkbox"/> 親族等の申立書 |
| <input type="checkbox"/> 親族等の持ち家から退去する。 → | <input type="checkbox"/> その家屋の登記事項証明書等の写し |

4、入居が登記の後になる理由(該当する□にレ)

- 資金調達上抵当権の設定を急ぐため。
- その他(理由: _____)

※疎明書類を添付していただく場合があります。